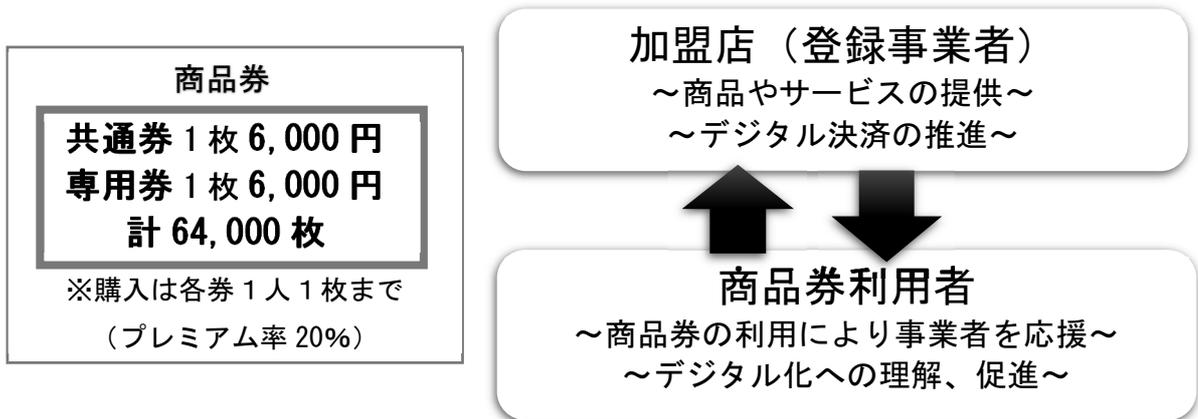


飯田市プレミアム付き電子商品券事業 今後の方針について

1 事業概要



利用期間	令和4年10月1日（土）～12月31日（土）
商品券の種類 発行枚数	①共通券 大型店舗・中小店舗とも使用可能 発行枚数 32,000枚
	②専用券 中小店舗のみ使用可能 発行枚数 32,000枚
販売額 利用可能額	1枚 5,000円で販売 1枚 6,000円利用可能（プレミアム率 20%）
購入枚数	各券 1人 1枚購入可能
応募方法	①カード型 郵送または自治振興センター窓口、Web 申込
	②スマホ型 Web 申込
購入場所	①カード型 購入券を持参し応募時に記載した市内の各郵便局窓口
	②スマホ型 購入券の購入用 URL からクレジットカード決済で購入
利用方法	①カード型 レジでカードを提示し、QRコードをお店に読み取ってもらう
	②スマホ型 レジでお店のQRコードを読み取る、またはスマホのQRコードをお店に読み取ってもらう

2 応募状況（8月26日現在）

（1）応募者

web	郵送・窓口	合計
9,909	11,546	21,445

（2）応募券種内訳、残枚数

券種	応募枚数			残枚数
	スマホ型	カード型	合計	
共通券	4,391	16,931	21,322	10,678
専用券	3,404	13,019	16,423	15,577
合計	7,795	29,950	37,745	26,255

3 応募状況の分析

（1）年代別の応募者数

年代	人口	応募者数	応募割合
10歳未満	7,539	1,950	25.87%
10代	9,053	2,053	22.68%
20代	8,421	1,438	17.08%
30代	9,363	2,150	22.96%
40代	12,439	2,779	22.34%
50代	12,591	2,891	22.96%
60代	12,548	3,087	24.60%
70代	13,424	2,851	21.24%
80代	9,005	1,618	17.97%
90代	3,156	602	19.07%
100歳以上	123	26	21.14%
合計	97,662	21,445	21.96%

【分析】

- ・20代の応募割合は低い。
- ・10代以下及び80代以上は家族による代理応募が多数を占めると考えられる。
- ・そのため、世帯状況により応募状況が異なると考えられる。

（2）世帯人数別の応募割合

世帯人数	世帯数	応募世帯数	世帯数別応募割合
1	13,449	1,996	14.84%
2	11,305	2,604	23.03%
3	6,676	1,528	22.89%
4	4,852	1,241	25.58%
5	2,281	606	26.57%
6	1,078	299	27.74%
7	444	135	30.41%
8	104	29	27.88%
9以上	37	9	24.32%
合計	40,226	8,447	21.00%

【分析】

- ・1人世帯の応募割合が突出して低い
- ・4人から8人世帯の応募割合が全体的に高い。

(3) 1人世帯の年代別割合

年齢	人数	割合	応募者数	応募割合
10代	95	0.71%	5	5.26%
20代	1,634	12.15%	131	8.02%
30代	1,086	8.07%	133	12.25%
40代	1,162	8.64%	165	14.20%
50代	1,687	12.54%	256	15.17%
60代	1,984	14.75%	354	17.84%
70代	2,394	17.80%	370	15.46%
80代	2,175	16.17%	365	16.78%
90代	1,178	8.76%	209	17.74%
100歳以上	54	0.40%	8	14.81%

【分析】

- ・10代、20代の応募割合が突出して低い。年代別の応募者数に比して低いことから、親族等が代理で申請していると考えられる。
- ・他の世代には大きな差異が無いことから、1人世帯は全体的に応募割合が低い。

(4) 応募世帯の人数別応募状況

世帯人数	応募世帯人数	共通券		専用券	
		枚数	割合	枚数	割合
1	1,996	1,986	99.49%	1,551	77.71%
2	5,208	5,039	96.75%	3,914	75.15%
3	4,584	4,244	92.57%	3,258	71.07%
4	4,964	4,639	93.45%	3,562	71.76%
5	3,030	2,764	91.22%	2,173	71.72%
6	1,794	1,556	86.75%	1,174	65.44%
7	945	823	87.04%	590	62.43%
8	232	208	89.50%	156	67.24%
9以上	84	63	74.41%	45	53.57%

【分析】

- ・応募している世帯は、概ね世帯人数分の共通券を応募している。
- ・専用券は世帯人数の平均72%の応募がある。

4 一次応募の状況により見えてきた課題

(1) 応募方法が複雑なため応募できていない。(Web または郵送等による応募、カード型またはスマホ型の選択)

➡分かり易い応募方法の検討

(2) 上記の理由もあり、応募者数が全体的に少ない。

➡情報発信等の強化を検討

(3) 応募が市民全体の約20%にとどまっている。物価高の影響を受ける市民への支援として、並びに、今後非接触決済も決済手段の1つとして多くの方に選択・活用してもらうために、応募率(利用者数)を増やしたい。

➡二次販売により新たな応募者の増加に向けて検討

5 今後の方針

応募枚数が発行枚数に達していないことに加えて、より多くの市民及び事業者の支援につなげたいことから二次応募及び販売を実施したい。

二次応募・販売については一次応募の状況分析も踏まえ、デジタル化に慣れることができる手法を取りながら、一次で応募していない方を含んだ全体の応募者数増加を目指し、以下の点を強化していく。

(1) 周知方法

一次販売での周知方法に加えて、飯田ケーブルテレビや SNS 等を活用した幅広い情報発信。

(2) 応募方法

応募方法簡素化により早期販売が可能となることから、Web 応募のみに統合する。応募ができない方等への対応として応募申請窓口（対面相談可）を設置しサポート体制を強化する。

(3) 販売券種

カード型のみとすることで、応募方法の簡素化・早期の販売につなげる。（カードからスマホへのチャージは可能）

(4) 販売枚数

非接触決済の利用促進及び得られるデータを利活用した地域内経済循環を推進するため、並びに、より多くの市民に利用いただき事業者支援へつながるよう購入枚数を設定し完売を目指す。

6 二次応募・購入の概要

(1) 応募方法：Web 応募のみ

(2) 購入券種：カード型のみ

(3) 購入枚数（上限）：共通券 1 枚 専用券 2 枚

(4) 購入場所：応募時に指定した郵便局窓口（一次販売同様）

(5) スケジュール

応募期間 9 月 27 日（火）～10 月 28 日（金）

購入期間 11 月 14 日（月）～12 月 2 日（金）